

11月12日に開催された、熊本県等が主催する「地下水と土を育む農畜産物産地ツアーと収穫祭」で、梅田町長が県内の自治体では初となる「くまもとグリーン農業推進宣言」を行いました。

熊本県では、熊本の宝である「地下水」と「土」を農業によって守り育てていくため、土づくりを基本に化学肥料や化学合成農薬の使用を減らした、環境にやさしい農業である「くまもとグリーン農業」を推進しています。当日は、参加者がくまもとグリーン農業に取り組む農家（菊池市泗水町）の畑や道の駅（同市）を見学する産地ツアーと、くまもとグリーン農業農産物を使用した料理を楽しむ収穫祭が行われました。料理には、「生産者の会やまとベジ」さんの農産物もたくさん使用されました。



くまもとグリーン農業

山都町の推進宣言

- 2020年（12月末）までに、生産宣言・応援宣言あわせて**2,020件**を目指します！
- レストラン・物産館・販売店等のグリさぼ（グリーン農業さぼーたー）に協力を呼びかけ、地産地消及び、来客者へのピーアールにも取り組みます！



宣言をして、くまもとグリーン農業の取り組みを拡大しましょう！

生産宣言 (生産者)

○取り組み内容（制度）に応じて宣言をしてください。

- 制度は、
- ・「JAS法有機農産物」
 - ・「有作くん100」
 - ・「有作くん」
 - ・「特別栽培農産物」
 - ・「エコファーマー」
 - ・「環境にやさしい農業」

の6つに分かれています。

※土づくりに必要な良質の有機質肥料等を供給する畜産農家も生産宣言が可能です！



化学肥料・化学合成農薬の使用量を減らします！

応援宣言 (消費者・企業)



くまもとグリーン農業 応援宣言

グリーン農業農産物を積極的に購入します！

○町内の宣言者数
(平成29年11月末現在)
生産宣言数 663件
応援宣言数 167件 計830件

問合せ先
山都町役場 農林振興課 農政係
☎72-1136



熊本県立矢部高等学校

〒861-3515
上益城郡山都町城平954番地
電話：72-0024 fax：73-1030

間伐・路網整備研修・高性能林業機械研修

11月17日に緑科学科2年生が、鍛冶床演習林で間伐・路網整備研修を行いました。御船林業研究グループ・緑川森林組合の方々からチェーンソーを使った伐倒や、伐倒した木材を林内作業車で運搬する作業、バックホーの操作について教えていただきました。

11月21日緑科学科1年生が、鍛冶床演習林で高性能林業機械研修を行いました。この研修は毎年、上益城地域振興局・緑川森林組合・御船林業研究グループの協力により実施しているものです。枝払い、玉切り、集積を一貫して行うことのできるプロセッサや木材を運搬するフォワーダの操作を体験しました。また、チェーンソーを使った伐採と林内作業車の操作も行いました。



プロセッサの操作



フォワーダの操作



林内作業車の操作

山の神祭り

12月6日緑科学科3年生が、高校生活最後の演習林実習を行いました。最低気温-3℃の寒い一日でしたが、シイタケ原木となるクヌギの伐採を行い、山の神様に3年間安全に実習できたお礼を述べました。

○生徒感想

緑科学科3年（矢部中出身）山崎 皓平 君
私は3年間、演習林実習を通して沢山のことを学ぶことができました。入学当初は機械の使い方など全く分からない状態から始まり不安でしたが、今ではチェーンソーや刈り払い機の操作が楽しめるようになりました。また、技術だけではなくクラスの仲間と協力する大切さや絆も深まったと思います。今回の山の神祭りでは3年間の感謝を山の神様に伝えました。演習林実習は最後となりましたが、3年間事故もなく終わることができ良かったです。実習で学んだ事を将来の夢に繋げていきます。



矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。また、Facebook、Twitterもスタートしています。是非御覧ください。

矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/> Facebook@yabe.highschool Twitter@yabehighschool

第2回食農科学科「草花の寄せ植え講座」

11月25日に第2回食農科学科公開講座「草花の寄せ植え講座」を行いました。山都町や益城町から7名の参加があり、本校の草花担当の職員を講師に、学校のピオラやガーデンシクラメン等の草花を活用した寄せ植えを行いました。

2月には第3回公開講座「植物バイオ体験講座」を実施する予定です。次回もご参加をお待ちしています。

